

## 令和5年度 下水道革新的技術実証事業評価委員会の結果について

○分流式下水道の雨天時浸入水量予測及び雨天時運転支援技術に関する実証事業（住友重機械エンバイロメント・丹波市共同研究体）

令和4年度に引き続き、分流式下水道の雨天時浸入水量予測及び雨天時運転支援技術の完成に向けて令和5年度の実証研究が行われ、ガイドライン化に向けて十分な成果が得られた。

今後は、更なるデータの取得を継続し、本技術を他下水処理場に導入する場合を考慮し、実証研究中にAI構築に必要な閾値超データが十分に得られなかった下水処理場においてAI予測精度の調査等を実施することにより、本技術の普及展開が推進されることを期待する。